

みんな仲良し  
のびっ子クラブ



のびっ子クラブ鶴が丘は、勉強が終わった放課後に、いろいろな学年の子どもたちや大人の人たちと“一緒に楽しく遊ぶ”場所です。

帰宅しても留守番だったり、近所に遊び相手がない・・・仲良しの友達と  
もっと一緒に遊びたい、公園や遊び場が遠い・・・。

そんな子どもたちが、自分の通っている学校で遊べたら・・・  
きっと楽しいと思います。

教室から教室への移動だからとっても安心です。

# のびっ子クラブ鶴が丘

開催場所 仙台市立鶴が丘小学校 地域連携室・多目的ホール他

## 開 催

◇のびっ子クラブ（登録制） コーディネーター・安全指導員配置

月・水・金（週3回） 放課後（～16:45）

\*お迎え児童（放課後～16:45）

\*一人帰り児童 1学期（放課後～16:30） 2学期（放課後～16:00）

※毎回利用しなくても、自由に参加していただいて結構です。（ただし、年間に数回程度利用する場合でも登録をお願いします。） <参加費は無料です>

※子ども教室の活動内容で、個人で持ち帰る作品、参加者個人が食べるものについては、材料費を集める場合があります。その場合は事前にお知らせします。

◇校区子ども会育成会・鶴が丘小おやじの会との共催事業（開催時申込制）

土・日（年2～4回程度）・・・講師・コーディネーター・安全指導員配置

## 対 象

◇仙台市立鶴が丘小学校の全児童+鶴が丘小学校区内の大人（保護者・地域の方々・学生等）+本教室に賛同いただいた学区外の大人・学生等

※保護者が一緒ならば幼稚園などの小さなお子さんも参加できます。ただし、お連れのお子様は保護者の責任の下でお願いします。

## 目 的

◇放課後の子どもの居場所づくり，異年齢集団とのふれあい，保護者や地域の大人とのふれあい，遊びの指導，生活体験の指導など自由な活動の場所づくり

## 活 動 内 容

◇自由広場

◇遊び講座・教室

◇生活体験活動

◇学習アドバイス（宿題・自主学習など）

◇体育館・校庭でのスポーツ，遊び

◇行事・特別プログラム

## 「のびっ子クラブ<sup>つる おか やくそく</sup>鶴が丘」の約束

1. <sup>さんか</sup>参加する時は、<sup>とき</sup>荷物と<sup>にもつ</sup>外靴<sup>そとぐつ</sup>を持って、<sup>も</sup>多目的<sup>たもくてき</sup>ホール<sup>がわ</sup>側の<sup>げたばこ</sup>下駄箱<sup>そとぐつ</sup>に<sup>い</sup>外靴<sup>い</sup>を入れます。
2. <sup>うけつ</sup>受付で<sup>さんか</sup>参加カード<sup>だ</sup>を出して<sup>しゅっせきひょう</sup>出席表<sup>き</sup>の<sup>き</sup>〈来たとき〉<sup>しるし</sup>の<sup>つ</sup>ところに<sup>しるし</sup>○印<sup>つ</sup>を付けます。  
<sup>にもつ</sup>ランドセルなどの<sup>き</sup>荷物は<sup>き</sup>決められた<sup>い</sup>ロッカー<sup>い</sup>などに入れます。
3. <sup>かえ</sup>帰るときは、<sup>しゅっせきひょう</sup>出席表<sup>かえ</sup>の<sup>かえ</sup>〈帰るとき〉<sup>しるし</sup>の<sup>つ</sup>ところに<sup>しるし</sup>○印<sup>つ</sup>を付けて、<sup>しどういん</sup>指導員<sup>せんせい</sup>の<sup>はな</sup>先生<sup>はな</sup>にお話<sup>はな</sup>しをしてから<sup>かえ</sup>帰ります。
4. <sup>き</sup>決められた<sup>ばしょ</sup>場所<sup>いがい</sup>以外<sup>い</sup>には、<sup>こうしゃない</sup>校舎内<sup>い</sup>であっても<sup>い</sup>行ってはいけません。  
<sup>わす</sup>忘れ物<sup>もの</sup>をした<sup>とき</sup>時<sup>しどういん</sup>などは、<sup>せんせい</sup>指導員<sup>はな</sup>の<sup>はな</sup>先生<sup>しよくいんしつ</sup>に<sup>ことわ</sup>話し<sup>ことわ</sup>、<sup>と</sup>職員室<sup>と</sup>で<sup>い</sup>断<sup>い</sup>ってから<sup>い</sup>取り<sup>い</sup>に行き、  
<sup>しよくいんしつ</sup>職員室<sup>と</sup>に<sup>き</sup>取<sup>ほうこく</sup>って<sup>こ</sup>来た<sup>もど</sup>ことを<sup>もど</sup>報告<sup>もど</sup>して、<sup>もど</sup>のびっ子<sup>もど</sup>に戻ります。
5. <sup>たいいくかん</sup>体育館<sup>きょうしつ</sup>など<sup>いがい</sup>教室<sup>ばしょ</sup>以外<sup>あそ</sup>の<sup>ばあい</sup>場所<sup>い</sup>で<sup>い</sup>遊ぶ<sup>い</sup>場合は、<sup>しどういん</sup>指導員<sup>せんせい</sup>の<sup>つ</sup>先生<sup>つ</sup>が<sup>つ</sup>付け<sup>つ</sup>るとき<sup>つ</sup>だけ<sup>つ</sup>になります。
6. <sup>やくそく</sup>約束<sup>まも</sup>を守り、<sup>しどういん</sup>指導員<sup>せんせい</sup>の<sup>はなし</sup>先生<sup>はなし</sup>のお話<sup>き</sup>をよく<sup>き</sup>聞<sup>き</sup>きましょう。
7. <sup>こま</sup>困<sup>こま</sup>った<sup>こま</sup>ことが<sup>こま</sup>あった<sup>こま</sup>ときは、<sup>しどういん</sup>指導員<sup>せんせい</sup>の<sup>はな</sup>先生<sup>はな</sup>にお話<sup>はな</sup>してください。

